

医療法人青仁会池田病院に入院された方およびそのご家族の方へ

【研究課題名】

「急性期治療のため入院した高齢者が嚥下障害を発症するリスク要因の検討(仮)」
(承認番号:050101)

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 医療法人 青仁会 池田病院 リハビリテーションセンター

研究責任者 言語聴覚士 療法士長 隈元 将志

担当業務 データ収集、匿名化、データ解析

【研究の対象者】

1)研究対象者登録期間：2018/1/1～2018/12/31

2)研究対象者：医療法人青仁会 池田病院に入院となった65歳以上の緊急入院患者1179名

【研究の目的】

高齢者は若年健常者と比較すると様々な嚥下機能が低下することが多数の研究で報告されているが、多くの高齢者は嚥下障害が顕在化することはなく、生活上は問題なく食事が摂れている。しかし、嚥下障害の原因疾患がなく入院前は明らかな嚥下障害がないにも関わらず、入院を継起に嚥下障害をきたす症例が存在する。そこで入院時に嚥下障害になりえる要因を解析し、嚥下障害リスク患者への合併症予防に繋げたい。

【研究方法】

この研究は、池田病院倫理委員会の承認を受け、池田病院病院長の許可を受けて実施するものです。これまでの診療でカルテに記録されている以下の情報を収集して行う研究です。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

基礎情報および臨床情報：ID、年齢、性別、入院時の主な疾患分類、BMI、入院時の日常生活活動としてADLスコア、入院時の採血結果からC反応性蛋白(C-reactive protein:CRP)及び白血球値(White Blood Cell:WBC)

リハビリ評価の情報：入院時の嚥下機能評価の結果、指示動作の可否状況

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される試料や情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱います。

収集した試料や情報/データ等は、仮名加工された情報(研究対象者の情報が、直ちに判別できないように加工または管理されたもの)とし、研究対象者の個人情報とは無関係の研究番号を付与して管理するとともに個人や疾病が特定されないように配慮します。また情報を一元化したファイルにはパスワードを設けて不特定多数の人が閲覧できないようにする。研究の結果を公表する際は、研究対象者を特定できる情報を含まないようにする。また研究の目的以外に、研究で得られた研究対象者の情報は使用しません。

この研究のためにご自分(あるいはご家族)のデータを使用してほしくない場合は下記の問い合わせ先にご連絡ください。研究に参加いただけない場合でも、将来にわたって不利益が生じることはありません。

ご連絡をいただかなかった場合は、ご了承いただいたものとさせていただきます。研究の成果は、個人情報明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌等で公表を予定しています。また収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。保管期間終了後には、データ消去によりデータを廃棄します。

【連絡先】

研究責任者：隈元 将志

〒893-0024 鹿児島県鹿屋市下祓川町 1830

医療法人 青仁会 池田病院 リハビリテーションセンター

電話：0994-40-8758

e-mail：stdaihyou@ikedahp.com